



フォーラム



だいじょうぶ！森はみんなを待っている



～障がい者・高齢者の森林空間利用のすすめ～

森林空間は、森林浴に代表される健康活動やスキーや登山などのレクリエーションの場として利用されています。障害を持つ方々や身体的機能の低下がみられる高齢者の方々にも森林空間での活動に親しみ、楽しんでほしいと願っています。このフォーラムは、障がい者や高齢者が森林空間を利用する事例の紹介と今後の可能性について考える集いです。

令和5年5月31日(水) 13:30～16:30 参加無料

開催場所 ミーティングスペースAP西新宿 4F 会議室H
東京都新宿区西新宿7-2-4 新宿喜楓ビル
(オンライン同時配信 (Zoomウェビナー))



<https://www.tc-forum.co.jp/ap-nishishinjuku/>

参加申込QRコード
申込締切:5月19日

参加申込は、こちらから⇒ <https://forms.gle/ZtFjwkEVr8oCcCtS6>

～ プログラム ～

13:00 ～ 受付

13:30 開会

13:35 開会挨拶 沼田 正俊 (一般社団法人 全国森林レクリエーション協会理事長)

13:40 基調講演 1 三浦 豪太 (プロスキーヤー・博士 (医学))

「野外適応機材を使用したスキー・登山による障がい者・高齢者との
自然環境の共感のための取組」

14:25 基調講演 2 上原 巖 (東京農業大学 教授)

「森林空間を利用した障がい者の保健休養活動の事例から」

15:05 休憩

15:20 パネルディスカッション

モデレーター 高山 範理 (国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 チーム長)

パネリスト 三浦 豪太

上原 巖

高田 乃倫予 (岩手大学 寒冷フィールドサイエンス研究教育センター助教)

西野 憲史 (博士 (医学) 医療法人 ふらて会・社会福祉法人ふらて福社会理事長)

西野 恵子 (社会福祉法人 ふらて福社会専務理事)

16:30 閉会

主催：(一社)全国森林レクリエーション協会 後援：NPO法人 日本森林保健学会

この調査事業は、森林林業振興助成金(一財)日本森林林業振興会)を受けています。

(一社) 全国森林リクリエーション協会主催 フォーラム

2023年5月31日(水) 開催 13:30~16:30 ミーティングスペース AP 西新宿 4F 会議室 H

登壇者プロフィール

三浦 豪太 (みうら ごうた)

'94 リレハンメル、'98 長野冬季オリンピック出場(モーグル競技)。三浦雄一郎のエベレスト遠征に同行、2度の登頂('03、'13)を果たす。米国ユタ大学卒業。順天堂大学院にて博士号(医学)修得。幅広い年代のアウトドアプログラム指導、スポーツ解説者として活躍している。慶應義塾大学特任准教授、インクルーシブ野外活動上級指導員、札幌国際大学客員教授。

上原 巖 (うえはら いわお)

東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科教授。専門は、造林学、森林療法。岐阜大学大学院博士課程修了。博士(農学)日本カウンセリング学会カウンセリング心理士。長野県高校教員、福祉施設職員、長野県立高校スクールカウンセラー等を経て、現職。

高山 範理 (たかやま のりまさ)

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所チーム長(森林空間利用推進)博士(農学)、博士(心身健康科学)。2002年から同研究所に所属。専門は森林風致計画学・環境心理学。研究テーマは風景計画・森林浴の科学的効果の解明。

高田 乃倫予 (たかだ のりよ)

岩手大学農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研究センター助教。博士(農学)。専門は森林政策学。森林と人のかかわりを探求するうえで、山村の生活環境や森林と福祉に関する研究に取り組む。

西野 憲史 (にし の けんし)

日本大学医学部卒業 博士(医学)。医療法人 ふらて会・社会福祉法人ふらて福社会理事長。日本認知症予防学会副理事長、アメリカ園芸療法協会 HTR(正園芸療法士)。1980年ごろより高齢者医療に関わり、その後日本認知症予防学会を設立し、医療・福祉の現場で活動している。

西野 恵子 (にし の けいこ)

日本大学芸術学部卒業 社会福祉法人 ふらて福社会専務理事。日本認知症予防学会 評議員、アメリカ園芸療法協会 HTR(正園芸療法士)。1996年より高齢者福祉に関わり、特にアクティビティと園芸療法及び認知症予防の重要性に注目し活動している。